

■新年度も電気自動車の実験研究と利用減による影響も検討し、バランスのとれた対策を構築したい。

■自然ガイドツアーは市民対象とのことだが、五色ヶ原についても総合的な観光とタイアップし誘客できないか。

■新しいツアーの企画を考えてPRを積極的にすすめたい。

土木費

■道路橋りょう関係

■歩車共存型道路整備とあるが、茶色の樹脂部分の劣化が早いので維持費も考慮し、変更すべきでは。

■透水性舗装を採用してきたが、除雪等で破損があるため透水性は止めるが、色合いを考えると樹脂系としたい。

■側溝の整備についての考え方は。

■側溝の修繕についてはバリアフリー整備計画、消融雪側溝整備計画に沿って判断してお

り、二重投資にならないように気を付けている。

■工事費用についてまち協の費用と維持費を調整し対応する考えは。

■町内要望が出てから検討し対応する。

■除雪費が余った時の対応は。予算流用して修繕費に使用する考えは。

■不要額として処理する。科目変更しての支出は考えていない。

■駅周辺整備関係

■駅周辺の平成28年度の完成範囲は。

■駅舎、自由通路、駅西広場が完成する。維持管理担当課については検討中である。

■防犯カメラの設置については。

■自由通路については設置するが、広場等については検討中である。

消防費

■備品等の整備について

■防火衣は団員から要

望があった着数なのか。

■独自に調査した結果220着を予算化した。

■団員から備品の購入要望が出すがなかなか購入してもらえないと聞くが。

■予算の範囲内で優先順位をつけ購入しており、団員の要望どおりには対応できない状況であることは認識している。

■消防団車庫の団員控室の備品について公費では購入してもらえないと聞くが。

■暖房設備と流し台は購入しているが、他に要望があれば実情を調査して対応する。

教育費

■小学校・中学校関係

■障害者差別解消法により、校舎改修工事に変化はあるか。

■これまで配慮した改修を行ってきたが、今後は各フロア間の移動に配慮し、エレベーターを設置する予定。



文化振興関係

■文化振興関係

■飛騨春慶弦楽器イタリヤ演奏会の内容は。

■第1回文化芸術祭でバイオリンの聖地イタリヤ、クレモナの職人により製作され、高山で春慶塗を施されたバイオリンを里帰りとして、クレモナで演奏する予定。

■演奏会の内容は。

■クレモナのバイオリン博物館等での演奏を想定している。

予算審査を終えて

■予算決算特別委員会では平成28年度一般会計予算の質疑の後、議員間で「決算と予算の連動性、行政と議会との関係」について自由討議を行いました。

■議員からは「昨年9月の決算審査を踏まえ、新年度予算がある。予算編成や執行時に置いて議会としっかり協議すべき」といった意見や、「温泉入浴券の配付方法などは昨年の決算委員会では指摘した事項であるが、議会に報告もなく新年度も同様に執行することは市民の理解が得られるのか」「行政の事務事業は、市民の利用率向上を目指し執行すべき。供給体制を縮小したことで利用率低下を実績に、市民へのサービス供給体制を狭めることは市民目線から逸脱する」「議会は決算と予算の連動が重要だと指摘

している。行政と議会の関わりで政策協議を深めるべき」といった意見が出されました。

■昨年9月の決算委員会においても同様の観点から自由討議を行ったところでしたが、今回の予算審査では、昨年9月の決算委員会での審査が活かされていない部分が見受けられました。

■議会の役割については、議会基本条例に、「政策の決定及び執行について監視し評価すること」と明記されています。

■理事者と議会がそれぞれの立場、役割を理解し、お互いに高め合う努力によって市民福祉の向上、増進につながると考えています。

■今後はその責務を果たすべく、議会は丸となって取り組んでいきます。